

参加対象者・参加資格等一覧 ※9月28日現在

競技	団体が求める指標（基準）や障がい種別等	団体が求めるスポーツ歴等	メダル獲得の高いクラス・種目等	当日の実施内容等（予定）	
1	アーチェリー	<p>◇初心者下記①～③全てに該当する者</p> <p>①10歳代後半～20歳代の肢体不自由者男女 （下肢体幹機能障がい－車いす・椅子・立位） （上肢障がい－口で引く選手あり）</p> <p>②初めて体験した時に「面白い」と感じた（感じる）人は選手向き</p> <p>③練習場に通え、1年以内に弓具を購入できる者</p> <p>◇経験者は以下のスコアが望ましい</p> <p>④1年未満－30m280点以上（リカーブ）・330点以上（コンパウンド）</p> <p>⑤1年以上－30m300点以上（リカーブ）・340点以上（コンパウンド）</p>	<p>⑥水泳や陸上競技経験者など、体力・持久力のある者が望ましい</p>	<p>・男子リカーブオープン</p> <p>・女子リカーブオープン</p> <p>・男子女子コンパウンドW1 （上肢にも障がいのある車いす使用者）</p>	
2	陸上競技	<p>①現在スポーツに積極的に取り組んでいる、合併症がなく、体調管理ができている者</p> <p>②陸上競技力向上に並々ならぬ意欲がある選手 ・記録の参考 100m脳性麻痺立位男子13秒・女子15秒 砲丸投視覚男子11m・女子7m など</p>	<p>③5年以内に全国障害者スポーツ大会（ブロック大会）の車椅子バスケットボール及びグラウンドソフトボールに出場した者で、投てき競技に時に興味があり、「肩の強さに自信がある」競技者</p> <p>④5年以内にインターハイやインカレ、国民体育大会（ブロック大会）に出場した者で、弱視や手の欠損、軽度の片足麻痺のある競技者</p>	<p>・技術系及び持久系種目</p> <p>・投てき種目 （選手が少ないので日本一を目指しやすい）</p>	<p>・100mタイムトライアル</p> <p>・1000mタイムトライアル</p> <p>・形態・握力測定</p> <p>・立幅跳</p> <p>・簡易クラス分け及び相談</p>
3	バドミントン	<p>①35歳までの肢体不自由者</p> <p>②上肢障がい者は一般の地域大会で2部以上、下肢障がい者（立位）は3部以上に出場している者</p> <p>③車いす使用者は、既に競技団体に所属し競技に取り組んでいる者</p>	<p>④車いす使用者は、車椅子バスケットボールや車いすテニス選手、経験者が望ましい。</p>	<p>・車いす（クラス2）男子</p> <p>・下肢軽度障がい（クラス3）女子</p> <p>・上肢障がい（クラス4）男子・女子</p>	
4	盲人マラソン			<p>男子・女子 T12 マラソン</p>	<p>・12分間または5分間走 （T11参加者の伴走の手配あり）</p>
5	ブラインドサッカー	<p>①サッカーにおけるスキル（ボール技術・走力・体力等）があることが望ましい</p>	<p>②幼少期にサッカー経験があることが望ましい</p>	<p>全盲（B1）クラス</p>	<p>・ドリブル・トラップ</p> <p>・シュート・対人プレー</p>
6	ゴールボール	<p>◇必須要件</p> <p>①視覚障がいの程度がI B S Aのクラス分類B1～B3に該当するもの （軽度障がいは6級程度までが該当）</p>			<p>・投球動作の確認</p> <p>・音の聞き分けと反応動作の確認</p> <p>・コミュニケーション能力</p>
7	アイススレッジホッケー	<p>◇必須要件</p> <p>①下肢障がい者 （切断・機能障がい・脊髄損傷）</p>			<p>・各種形態</p> <p>・体力測定</p>
8	柔道	<p>◇下記の全てに該当する者</p> <p>①体力に自信があり継続して打ち込める者</p> <p>②組み合ったまま5分間（女子は4分間）の試合時間に耐えられる筋力と持久力のある者</p> <p>③B1～B3クラスに該当する者 （視力障がい6級程度まで）</p>			<p>・柔道の実践</p>
9	パワーリフティング	<p>◇必須要件</p> <p>①下肢障がい者でバーベルを握ることができる者</p>	<p>②陸上競技の投てきや短距離選手・水泳選手</p> <p>③車椅子バスケットボールや車いすテニス選手</p> <p>④練習にウエイトトレーニングを取り入れているベンチプレスが可能な選手</p>	<p>重量級（体重別でクラス分け）</p>	<p>・ベンチプレスの実践</p>
10	ローイング（ボート）	<p>◇クラスの参考</p> <p>・車いす使用者：一人乗り（男子・女子）</p> <p>・下肢障がい：二人乗り（男子・女子・混成）</p> <p>・上下肢障がい・視覚障がい：四人乗り（女子）</p>	<p>ボート経験は問わないが、スキー、水泳、陸上競技、バスケットボールなどの経験者が望ましい</p>		<p>・エルゴマシーンによる適性検査</p>

※9月28日時点 最新の情報はホームページにてご確認下さい（PDFダウンロード）（赤字は変更・追記になった箇所です）

競技	団体が求める指標（基準）や障がい種別等	団体が求めるスポーツ歴等	メダル獲得の高いクラス・種目等	当日の実施内容等（予定）	
11	アルペン スキー	◇下記に該当することが望ましいが限定するものではない ①座位（チェアスキー）は、上腕で体重を支える力があること ②立位は、アルペン競技の経験があること ③視覚障がい、ガイドスキーヤーの後方を滑った経験があること ※上記に加え、スキー場に行ける環境であること （自力で行けない場合は、家族等支援者が車により送迎が可能なこと）	④座位（チェアスキー）は、車いすスポーツ経験者が望ましい	・女子は、競技人口が少ないので、男子に比べ全カテゴリーでメダル獲得の可能性が高い ・視覚障がいは、B1クラス	・各種相談コーナー 該当クラスの確認や適切な用具のアドバイスなど ・競技用具の展示や競技映像の上映
12	クロスカン トリースキ &バイアス ロン	①視覚障害・立位障害：男子1500m6分以内、女子1000m5分以内、男女腹筋50回以上 エルコリーナ（強度2）1分男子50回以上、女子40回以上 ②車いす選手：エルコリーナ（強度2）1分男子50回以上、女子40回以上	③陸上（長距離・中距離・短距離）、アルペンスキー、スレッジホッケー、車いすバスケットボール、射撃競技（夏）、水泳	バイアスロンにおいて、車いす女子、視覚障害者女子が極めて高い	・ビームライフルの体験 ・ウィールチェアノルディックウォーキング、ノルディックウォーキング、バイアスロンの体験（予定）
13	水泳	◇次の①②の両方に該当する者 ①IPC Swimmingのクラス分けに該当する者 ②4泳法をマスターしているか、得意種目の記録が突出している者	●参考記録 S4男子50m自由形41'66 / S4女子50m自由形1'01'07 SB4男子100m平泳ぎ1'59'46 / SB4女子100m平泳ぎ2'20'22 SB11女子100m平泳ぎ1'46'05	・重度クラス（S1-S5）（多肢欠損/切断・重度四肢麻痺・頸髄脊髄損傷） ・視覚障がいクラス（S11-S13）（視力0・弱視）	
14	テコンド ー	◇下記のいずれかに該当する者 ①肢体不自由者は、立位で下肢に障がいのない者 ②視力障がい者は、弱視者	◇次の競技の経験者が望ましい ②テコンドー ③空手 ④サーフィン ⑤バレーボール ⑥バスケットボール 経験者	上肢欠損	・短距離走 ・長距離走中の測定
15	トライアス ロン	◇タイムの目安 ①男子200m泳（ウェットスーツなし）/1000m走 PT1:3'30"/2'30" PT2:3'30"/4'30" PT4:3'00"/3'30" ②女子（同上） PT2:4'00"/6'00" PT4:4'00"/5'00" PT5:4'00"/4'00"	●参考 ③水泳 ④自転車 ⑤サイクリング ⑥ボート ⑦カヌー ⑧サッカー ⑨車椅子バスケットボール ⑩ウィルチェアラグビー ⑪スキー ⑫バイアスロンなど		・200m泳記録測定（スイム） ・1000m走記録測定（ラン）
16	卓球	肢体不自由者		女子	
17	車椅子 バスケット ボール	◇下記①に該当し②である者が望ましい ①脊髄損傷・下肢切断・二分脊椎・股関節障害等による車椅子使用者の他、靭帯や半月板損傷経験者など最小（軽度）障害の基準に相当する場合あり ②高身長（手が長い）であること	③車椅子使用者の場合は、陸上競技や車いすテニス選手または経験者 ④下肢切断者の場合は、ボール競技を行っている者 ⑤受傷前にバスケットボール経験がある者	◇団体が求める選手層 ・男子：若年層のミドルポインター（2～3点） ・女子：ミドルポインターだが、全般的に選手層が薄い	・握力及びリーチ測定 ・ドリブル ・5mダッシュ （チェアスキルやボールハンドリングテスト等も予定）
18	車いす カーリン グ	①基礎体力の他、集中力や忍耐力があり、精神的コントロールができる人	●参考 ・チェスやビリヤードに近い感覚が求められるが、ポジションにより求められる資質は異なる ・3時間近い氷上での対局となる「静」のスポーツ		・競技スティックをコントロールできる握力と腕力及び利き腕上腕部の可動状態の確認 ・上半身のバランスと体幹のチェック
19	車いす フェンシ ング	①脊髄損傷による下肢麻痺者や切断者で、上肢に障がいのない者	②車椅子バスケットボール ②車いすテニス ③シッティングバレーボール ④水泳 ⑤陸上競技 ⑥冬季競技 選手		
20	車いすテ ニス		ウィルチェアラグビー経験者	クアードクラス（頸髄損傷）	・握力・ボール投・ダッシュ ・Tターン・5ポイント移動
21	シッティ ングバレー ボール	①下肢障がい者（切断・人工関節・機能障がい）			・座位での最高到達点測定 ・ボールの扱い ・協調性
22	自転車			女子種目	・ローラーに固定したパワーメーター付のロードレーサーで出力測定

※9月28日時点 最新の情報はホームページにてご確認下さい（PDFダウンロード）（赤字は変更・追記になった箇所です）